



IT生活のすすめ

このコーナーでは、市民ITセンターで開催する講習の予定や、パソコン用語など、皆さんに役立つIT関連情報をご紹介します。

市民ITセンター ☎541101

土岐市ホームページについて

土岐市のホームページは平成17年4月にリニューアルし現在に至っていますが、皆さんはご覧になられたことはありますか？

ホームページでは、市役所の業務紹介のほかにイベント情報、急病時の対応方法、ごみの出し方、市民バスの時刻表、よくある質問集などがご覧いただけます。また、避難場所や公共施設などの場所を確認するための地図情報提供や議会中は議会のライブ中継をしています。そのほかにも、図書館の蔵書検索・予約やお子さんの予防接種の申し込みを受け付けています。

自宅にパソコンがない場合でも、支所や公民館などの公共施設に設置の市民開放端末やセラトピア2階の市民ITセンター内でご覧いただけます。

ホームページアドレスは「<http://www.city.toki.lg.jp/>」です。是非一度、ご覧ください。

また、閲覧中のページについては簡易アンケートでのご意見を受け付けていますので、何かお気付きの点などがありましたらご記入をお願いします。



～備えあれば憂いなし～

地震防災講座

地震に自信を

総務課 防災係
内線224

岐阜県では「地震に自信を持っための10力条」として次の要点を示しています。

まず、自分を守る

学校や家庭にいるときはテーブル、机など丈夫な家具の下に身を隠し、しばらく様子をみます。

素早く火の始末

火災が発生しなければ地震による被害はそれほど大きくなりません。使用中のガス器具、石油ストーブなどは素早く火を消すことが大切です。ただし、油や熱湯のやけどには十分気を付けましょう！

出口の確保を

地震の振動で扉がゆがみ、開かなくなる場合があります。地震が発生したら玄関を開けて出口を確保しましょう。

火が出たらすぐ始末

万が一出火したら、大声で隣近所に声を掛け、みんなで協力し合って初期消火に努めましょう。

慌てて外に飛び出さない

慌てて外に飛び出すと瓦や看板などが落ちて外に飛び出すと瓦や看板な

どが落ちてきて思わぬケガをすることがあります。落ち着いて行動しましょう。

狭い路地や、がけや川べりに近寄らない

戸外で地震の揺れを感じたときはブロックやがけ、川べりは要注意。近づかないように。

避難は徒歩で、持ち物は最小限

避難するときには必ず徒歩で避難しましょう。自動車は消火、救急活動の妨げになります。また、携帯品は必要最小限に。

みんなが協力し合って応急救護

大地震のときには、けが人が多くなります。そんなときは、お互いに協力し合って応急救護をしましょう。正しい情報をつかむ

市の広報、ラジオやテレビの情報に注意し、デマに惑わされないように。落ち着いて、落ち着いて もう一度落ち着いて

地震は1分過ぎればまず安心。日ごろ、学校・職場・家庭で話し合ったことを思い出しましょう。